



TOKYO

JTUC DRIVERS CRAFT UNION

新運動

発行人

新産別運動者労働組合
(略称・新運転)
編集兼発行人 太田 武二
〒110-0003

東京都台東区根岸3-25-6
TEL 03-5603-1015
FAX 03-5603-1616
mail: sinunten@sinunten.or.jp



去る4月29日、我々労働者の祭典「メーデー中央大会」。中央式典、結集デモ行進のほか、戦後70年にあたり今後も平和運動を推進していくとの決意を込めたイベント、東日本大震災を

風化させないための写真展など、各種メーデーイベントが実施された。中央労福協、労金協会、全労済をはじめとする連合の関係団体のほか、NGO・NPOなど諸団体も参加し、東京・代々木公園には約4万人の仲間が集まった。天気は快晴！労供労連として沖縄・辺野古と福島原発被災、そしてネパール地震支援のための物販販売を実施、義捐金を送ることが出来た。

そして、いよいよ5月12日から国会での労働者派

連合メーデーから 格差是正・ 労働法制改悪阻止へ！

連合メーデーから格差是正・労働法制改悪阻止へ！



連合メーデーから格差是正・労働法制改悪阻止へ！

連合メーデーから格差是正・労働法制改悪阻止へ！

労供労連第15回総会 戦後70年の節目に開催！

来る6月13日、大井町のアワズイン阪急ホテル会議室において、午前11時から第18回執行委員会を受けて、昨秋に開かれた執行委員会において議論された諸案件に一定の結論を出す総会で、2011年4月に結成された当時の「会則」と現実の運動と組織の乖離に対する調整が求められている。

具体的には総会の原則「二年一回開催」で、連合本会や他の産別では、二年で大会と中央委員会を交互に開く組織運営に変わってきていることから、過去一度も開かれていない「中央委員会」の開催と合わせて変える方向で議論となる。

また、執行委員会の開催についても回数が明記されているのを現実に合わせて「複数」に改正することになる。更に、会則にある「地方組織」については、東京段階で既に「労供労連東京」として「連合東京」「東京交運労協」に産別加盟をしていて東京における発展的展開を再確認したい。

こうした組織内の議論に加え、今年の総会は、例年と違い連合の春季生活闘争に対応しつつ、社会的政策・制度と非正規雇用や中小企業で働く仲間と共に「働くことを軸とする安心社会」ビジョンを我々の労働者供給事業によって実現すべく

今年の総会は色々な意味で節目の年に開かれる。まず敗戦から70年と同時に労働組合法制定も70年。春闘開始以来60年、日韓条約50年、阪神淡路大震災・オウムサリン事件・沖縄の少女レイプ事件などから20年ということだ。

そうした中「戦後レジームからの脱却」を公言する安倍政権の暴走によって我々は、平和、人権、環境問題での大きな分岐点に立たされている。今国会に於ける労働法制の改悪から貧困と格差社会の拡大、日米ガイドライン改定と戦争関連法の制定策動、沖縄・辺野古への新基地建設、歴史認識の改ざん、原発再稼働、そして来年の参議院選挙後の憲法改悪など。その意味で今総会は歴史的な重要性を持つ。大いに議論し団結を強化していきたい。

第88回執行委員会も 同日開催！

総会終了後、同じ会場において引き続き新運転中央本部の執行委員会が開かれる。3月の大会後の経過報告と今後の具体的な活動、予算執行についての議論となる。中でも、戦後70年に合わせて連合の沖縄平和行動への参加を決定しているが、沖縄現地、とりわけ辺野古新基地建設予定地の情勢が厳しさを増している中で、行動予定の意志一致が求められる。更に、秋に向けての労供事業拡充方針が議論となる。

辺野古新基地建設阻止へ！ 沖縄平和行進から 県民大会大成功！



平和といのちと人権を！ 5・3憲法集会 戦争・原発・貧困・差別を許さない！

憲法記念日集会開催！

安倍政権が解釈改憲で集团的自衛権行使を可能にし、戦争をする国づくりを進めようとする中、5月3日の憲法記念日に横浜市の臨港パークで「平和といのちと人権を！ 5・3憲法集会」戦争・原発・貧困・差別を許さない！が開かれた。

晴天の中、広い会場は約3万人の市民で埋め尽くされ、新運転からも南支部と本部から4名参加。多くの呼びかけ人からの発言に引き続き、様々な市民団体などがリレートーク

「基地のない平和な沖縄を作ろう」と、毎年、5月15日の「復帰」の日を中心に行われている「5・15平和行進」。今年で38回目を迎え、5月14日の結団式、15、16日の行進、17日の県民大会参加の日程で行われた。沖縄平和運動センター

そして、「止めよう辺野古新基地建設！沖縄県民大会」は、那覇市のセルラースタジアムで開催、3万5千人が参加。主催者の各界共同代表が「安倍政権は歴史を看みない。基地は沖縄経済の最大の阻害要因だ」「辺野古基金はすでに2億円

を行い、辺野古新基地建設問題や原発再稼働、歴史認識、教科書問題、貧困や労働、女性問題などでも発言が相

労供労組協 第32回総会開催！ 新議長に真島勝重氏（全連済書記長）が 就任！

去る4月16日、午後2時よりタブレット根岸5階会議室にて、9組合、32名の参加の下、第32回総会が開催された。

最初に伊藤彰信議長から、「昨年は労供労組協30周年という節目の年にあたり、いろいろ事業を行ってきた。11月28日には、記念講演会そして祝賀会、それに合わせてDVDの作成も行い、労供労組協の活動の区切りになったのではないかと思います。（中略）これからは、労供労働者の生活と権利を守っていくよう、もともと労供を広め生涯働けるような仕組みを作るための運動に邁進していかなければならないと考えている。

が主催、平和フォーラムが協力、新運転からも太田書記長が参加した。

今年、安倍内閣が名護市辺野古への新たな米軍基地の建設強行、集团的自衛権行使、戦争法案の国会提出などの暴挙に対する闘いとして取り組まれた。

そして、「止めよう辺野古新基地建設！沖縄県民大会」は、那覇市のセルラースタジアムで開催、3万5千人が参加。主催者の各界共同代表が「安倍政権は歴史を看みない。基地は沖縄経済の最大の阻害要因だ」「辺野古基金はすでに2億円

更なる労供労組協の発展のために尽力をいただければと思う。」との挨拶があった。

その後、横山南人事務局長から2014年度経過報告と2015年度活動方針が提案され、各産別報告を受けて議論となり、方針案、予算案が確認された。

そして、役員改選では労供労組協結成以来の役員で、長らく議長を務められた伊藤彰信氏が退任し、顧問に就任。記念品を贈られ、満場の拍手で感謝の意を表した。新規役員を代表して真島議長の開会の言葉を受けて総会を締めくくり、GI

念講演に移った。

を超えた。この問題は日本全体に広がっている「沖縄戦で多くの人が犠牲になった。二度と沖縄を戦場にしてはならない」と訴え、その都度大きな拍手が沸き起こった。最後に、翁長沖縄県知事が登壇し「新基地建設を阻止することこそ解決への政策だ。知事の権限をもつて辺野古に新基地は作らせない」と、声高らかに決意を表明。「沖縄人（うちなーんちゅ）うしなーてえ！ないびらんどー（ないがしろにしてはいけないよ）」と、沖縄人としての誇り高い決意があり、満場の拍手で締めくくった。

髪型だけがライオンに似ていたのが小泉首相。○米騒動で退陣した寺内首相は、アメリカ製のポリケン人形に似ていた風貌と「非立憲内閣」という意味も込めたポリケン。○政党内閣の原敬は、戸籍上平民だったので平民宰相。続く高橋是清は、紅顔で肥満の風貌から「ダルマ宰相」と呼ばれた。○昭和の妖怪といわれた岸信介の孫に当たる安倍首相は、第一次内閣を突然病気で退陣した後に復活した時は「ズンビ内閣」○経済政策のキャッチフレーズが「アベノミクス」だったことから「阿保のミクス」や安倍晋三が「アベイカンゾー」に姿換。○特定秘密保護法から集团的自衛権の閣議決定に至って「アベヒットラー」の暴走へ。

次いだ。最後に参加者全員で「憲法イエス」「改憲ノー」の大コールで終了した。

以心伝心

○日本の歴代首相の中でも安倍首相ほど多くの連名を授けられる人はいない。○古くはライオン宰相といわれた濱口雄幸首相は風貌全体が有名だったが、